
Blood Lily

月詠暁

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Blood Lily

【Nコード】

N3972Z

【作者名】

月詠暁

【あらすじ】

人間の地肉を喰らう化け物・吸血鬼^{ヴァンパイア}。300年前、人間たちは彼らを粛清するため、吸血鬼の虐殺を行なった。そしてその惨劇は、ひとりの吸血鬼の復讐により、「紅の惨劇」へと変わっていく。

時は進み、六代公爵家のひとつ、フェルバルド家の長男であるノエル・フェルバルドは、塔に幽閉されているひとりの吸血鬼を見つける。少女の姿をした吸血鬼には、記憶がなかった。

そして、彼女はノエルに囁く。禁断の甘い血の契約の言葉を。

opening

街全体が紅く染まっていた。

炎と血とが混ざり合って、漆黒の夜の中を真昼のように明るく照らす。悲鳴があちらこちらから聞こえており、そして消えていった。負傷した者、もうすでに息絶えた者、まだ逃げ惑う者。

何かを叫びながら怯える彼らに迫るのは、百をも越える人の姿をした化け物だった。

女子ども容赦なく、次々と老若男女関係無しに殺戮を繰り返す彼らの目には、復讐の念が宿っていた。

そして、化け物の群生の中には、恐ろしいその惨劇を冷酷に見下ろしている、ふたつの瞳。まだ微かに幼さの残るその瞳は涙を流しながら、けれどもまっすぐに人間たちが襲われる様を見て

不敵に、笑みをこぼしていた。

人物紹介

ノエル・フェルバルド

男 17歳 177センチ 55キロ

六代公爵家のひとつ、フェルバルド家の長男。美しい黒髪に翡翠色の目を持つ。

容姿が綺麗なため、年上からモテる。

好奇心旺盛で、スリルを味わうことが好き。時々オネエ口調だが、それはわざと。

リリー

女 外見年齢は十代半ば 155センチ 40キロ

塔に幽閉されていた記憶の無い吸血鬼。艶やかな長い黒髪に、漆黒の瞳を持つ。

性格はかなりポジティブで子どもらしい。ノエルの血を好む。

どうして幽閉されていたのか、自分が誰なのかは覚えていない。

キッシュ・フィオーネ

男 19歳 185センチ 60キロ

六代公爵家のひとつ、フィオーネ家の長男。赤毛。かなりマイペース。

ノエルの幼なじみで悪友。

両親は昔に事故で亡くなっており、かわりに祖父がフィオーネ家の当主を収めている。

ニッケ

男 外見年齢は十代後半 175センチ 50キロ

フィオーネ家で居候している吸血鬼。銀髪で眼帯をしている美青年。

どこか影を持つ青年で、キツシユの護衛係を任されている。

シエリア・シャルロット

女 15歳 145センチ 37キロ

六代公爵家のひとつ、シャルロット家の長女。金髪碧眼で人形のような容姿。

亡き母親から躰と称された虐待を受けており、左半身に火傷の痕がある。

優しい性格だが、他人に自分の心を覗かれることを嫌う。

ヴィルヘルム

男 外見年齢は二十代前半 188センチ 65キロ
シエリアと契約している吸血鬼。茶色の天然パーマで、黄金色の瞳を持つ。

数年前、瀕死のところをシエリアの血によって助けられ、その日から献身的に尽くす。

シエリアの命令によって、彼女の母親を殺害した。

用語説明

ヴァンパイア
吸血鬼

動物の血肉を喰らう化け物だが、容姿は人間となんら変わらない。純血である者と、そうでない者とは分けられる。

吸血鬼と人間の性行為は可能で、その間に生まれた子どもは半分吸血鬼の血を引いている。

驚異的な治癒能力と長い寿命が特徴。また、地位的には純血の吸血鬼が上である。

基本死なずに長い年月を生きるが、心臓を刺せば息絶える。

吸血鬼粛清法

昔、規制されていなかった吸血鬼は本能のままに人間を襲っていた。

そのため、六代公爵家が考え出した法律。

吸血鬼を殺戮しろ、というものであり、多大なる死者が出た。この法律は廃止されている。

紅の惨劇

吸血鬼粛清法に反対した吸血鬼たちが起こした、六代公爵家を襲った事件。

主犯はひとりの吸血鬼らしい。

六代公爵家

6つの公爵家からなる吸血鬼規制機関で、この公爵家らがいることで、吸血鬼と人間の均一がとれている。吸血鬼と契約している者もいる。

決して親しい愛柄といわけではなく、対立している家柄もある。

血の契約

吸血鬼と人間同士で行われる契約。これにより、吸血鬼はマスターが死ぬまで傍に付き従うことになる。

吸血鬼側にはメリットは無いが、長年の寿命の暇つぶしとして、自ら契約者を探す者もいる。

中には情が移り、献身的に尽くす吸血鬼もいる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3972z/>

Blood Lily

2011年12月14日19時45分発行